

平成24年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成23年8月8日

上場会社名 築地魚市場 株式会社  
 コード番号 8039 URL <http://www.tsukiji-uoichiba.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 廣石 清治  
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経理部長 (氏名) 大竹 利夫

TEL 03-3541-6312

四半期報告書提出予定日 平成23年8月12日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第1四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	21,683	1.4	22		88		87	
23年3月期第1四半期	21,384	0.6	111		78		98	

(注) 包括利益 24年3月期第1四半期 186百万円 ( %) 23年3月期第1四半期 441百万円 ( %)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第1四半期	3.91	
23年3月期第1四半期	4.38	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第1四半期	19,274	6,550	34.0
23年3月期	19,196	6,431	33.5

(参考) 自己資本 24年3月期第1四半期 6,550百万円 23年3月期 6,431百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期				3.00	3.00
24年3月期					
24年3月期(予想)					

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

平成24年3月期の期末配当につきましては、現時点では未定とさせていただきます、配当予想額の開示が可能となった時点で速やかに開示いたします。

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	40,400	1.1	45		80		75		3.34
通期	83,300	2.3	200		280		270		12.03

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有  
(注) 詳細は、【添付資料】P.3(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期1Q	22,475,208 株	23年3月期	22,475,208 株
期末自己株式数	24年3月期1Q	27,871 株	23年3月期	27,871 株
期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期1Q	22,447,337 株	23年3月期1Q	22,450,476 株

四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## 添付資料の目次

1．当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	2
2．サマリー情報（その他）に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3．四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	7
(3) 継続企業の前提に関する注記 .....	8
(4) セグメント情報等 .....	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	8
(6) 重要な後発事象 .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

まず始めに、この度の東日本大震災によりお亡くなりになられた方々のご冥福をお祈り申し上げますとともに、被災された皆様、とりわけ被害を受けたお取引先の皆様の一日も早い復興を、役職員一同、衷心よりお祈り申し上げます。

当第1四半期連結累計期間における我が国経済は、株式市場は徐々に回復しているものの、欧州やアメリカの経済不安等により円高傾向は収まらず、企業収益に影響を及ぼす恐れがあり、また先の東日本大震災からの復興もなかなか進展せず、原子力発電所の事故による放射能汚染など新たな問題が浮上するなど、先行きの不透明感が拭えない状況にあります。

水産物卸売業界においても厳しい状況は変わらず、卸売市場経由率が依然として低下しており取扱数量は減少傾向にあります。一方消費者は食に対する安全、安心を求め、なおかつ低価格志向がますます強まる気配を見せ、非常に厳しい状況が続いております。

このような状況下で当社グループは、積極的な営業活動の展開と、与信管理、内部管理体制の強化をこれまでもまして一段と強化してきました。

そのような状況の中、当第1四半期連結累計期間の売上高は216億83百万円（前年同期は213億84百万円）、営業利益は22百万円（前年同期は1億11百万円の営業損失）、経常利益は88百万円（前年同期は78百万円の経常損失）、四半期純利益は87百万円（前年同期は98百万円の四半期純損失）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

水産物卸売業においては、取扱数量は若干減少したものの単価がやや回復したことにより、売上高は214億89百万円（前年同期は211億97百万円）となり、また営業費用を削減し収益の改善に努めましたが、セグメント損失は25百万円（前年同期は1億54百万円のセグメント損失）となりました。冷蔵倉庫業においては、取扱量はほぼ横ばいとなり、売上高は1億15百万円（前年同期は1億14百万円）、セグメント利益は2百万円（前年同期は2百万円のセグメント利益）となりました。不動産賃貸業は新たに取得した物件が本格稼働したことにより、売上高は78百万円（前年同期は72百万円）、セグメント利益は46百万円（前年同期は41百万円のセグメント利益）となりました。

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末の総資産は192億74百万円となり、前連結会計年度末に比べ78百万円増加いたしました。流動資産は109億27百万円となり、4百万円増加いたしました。主な要因は、売上債権の減少や商品及び製品が増加したことによるものです。固定資産は83億46百万円となり、74百万円増加いたしました。主な要因は、投資有価証券の時価の上昇によるものです。

当第1四半期連結会計期間末の負債は127億24百万円となり、前連結会計年度末に比べ40百万円減少いたしました。流動負債は106億61百万円となり、1百万円増加いたしました。主な要因は、短期借入金の返済による減少と流動負債その他の増加によるものです。固定負債は20億62百万円となり、42百万円減少いたしました。主な要因は、長期借入金の返済によるものです。

当第1四半期連結会計期間末の純資産は65億50百万円となり、1億19百万円増加いたしました。主な要因は、株価回復によるその他有価証券評価差額金の増加によるものです。

この結果、自己資本比率は、前連結会計年度末の33.50%から33.99%となりました。

### (3) 連結業績予想に関する定性的情報

連結業績予想につきましては、現時点では、平成23年6月20日の「業績予想の公表に関するお知らせ」で発表いたしました平成24年3月期の業績予想（第2四半期累計・通期）から変更はございません。

今後、事業環境が大きく変化し、業績予想数値に修正が生じる場合は速やかに開示いたします。

## 2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位: 百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,807	1,309
受取手形及び売掛金	5,083	4,566
前渡金	173	242
商品及び製品	3,824	4,636
原材料及び貯蔵品	66	55
その他	319	472
貸倒引当金	350	354
流動資産合計	10,923	10,927
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,148	2,123
その他(純額)	1,108	1,109
有形固定資産合計	3,256	3,233
無形固定資産		
	92	90
投資その他の資産		
投資有価証券	4,825	4,925
その他	173	184
貸倒引当金	75	87
投資その他の資産合計	4,922	5,022
固定資産合計	8,272	8,346
資産合計	19,196	19,274
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,445	2,480
短期借入金	7,771	7,581
未払法人税等	12	4
賞与引当金	39	70
その他	391	524
流動負債合計	10,660	10,661
固定負債		
長期借入金	747	712
長期未払金	67	54
繰延税金負債	84	84
退職給付引当金	568	577
その他	636	633
固定負債合計	2,104	2,062
負債合計	12,764	12,724

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	2,037	2,037
資本剰余金	1,309	1,309
利益剰余金	3,969	3,990
自己株式	5	5
株主資本合計	7,311	7,331
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	896	797
繰延ヘッジ損益	0	-
土地再評価差額金	16	16
その他の包括利益累計額合計	879	781
純資産合計	6,431	6,550
負債純資産合計	19,196	19,274

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
売上高	21,384	21,683
売上原価	20,421	20,619
売上総利益	963	1,063
販売費及び一般管理費	1,074	1,040
営業利益又は営業損失( )	111	22
営業外収益		
受取利息	10	4
受取配当金	51	49
有価証券運用益	-	37
その他	6	7
営業外収益合計	68	98
営業外費用		
支払利息	26	27
その他	8	5
営業外費用合計	35	32
経常利益又は経常損失( )	78	88
特別利益		
貸倒引当金戻入額	9	-
特別利益合計	9	-
特別損失		
投資有価証券評価損	25	-
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	3	-
特別損失合計	29	-
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失( )	97	88
法人税等	0	0
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失( )	98	87
四半期純利益又は四半期純損失( )	98	87

(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失( )	98	87
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	345	98
繰延ヘッジ損益	2	0
その他の包括利益合計	342	98
四半期包括利益	441	186
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	441	186
少数株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

(セグメント情報)

前第1四半期連結累計期間(自平成22年4月1日至平成22年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	水産物卸売業	冷蔵倉庫業	不動産賃貸業	合計	調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
売上高						
外部顧客への売上高	21,197	114	72	21,384	-	21,384
セグメント間の内部売上高又は 振替高	-	11	0	11	(11)	-
計	21,197	126	72	21,395	(11)	21,384
セグメント利益又は損失( )	154	2	41	111	-	111

(注)1.セグメント利益又は損失( )の調整額は、セグメント間取引消去額であります。

2.セグメント利益又は損失( )は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

当第1四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	水産物卸売業	冷蔵倉庫業	不動産賃貸業	合計	調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
売上高						
外部顧客への売上高	21,489	115	78	21,683	-	21,683
セグメント間の内部売上高又は 振替高	-	6	0	6	(6)	-
計	21,489	121	78	21,690	(6)	21,683
セグメント利益又は損失( )	25	2	46	22	-	22

(注)1.セグメント利益又は損失( )の調整額は、セグメント間取引消去額であります。

2.セグメント利益又は損失( )は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) 重要な後発事象

該当事項はありません。